

第9章 (pp. 105)

母平均の区間推定

確率分布の復習 (pp.105 ; クイズ9)

色つきの部分は確率変数 (それ以外は固定値)

- 正規分布 : $Z = \frac{\bar{X} - \mu_X}{\sqrt{\frac{\sigma_X^2}{n}}} \sim N(0, 1)$
- χ^2 分布 : $U = \frac{\sum (X_i - \bar{X})^2}{\sigma_X^2} \sim \chi^2(n - 1)$
- t 分布 : $T = \frac{\bar{X} - \mu_X}{\sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}}} \sim t(n - 1)$

確率分布の復習 (pp.105 ; クイズ9)

- 正規分布 : $Z = \frac{\bar{X} - \mu_X}{\sqrt{\frac{\sigma_X^2}{n}}} \sim N(0, 1)$

- χ^2 分布 :

$$U =$$

母平均 μ_X , 母分散 σ_X^2 の
両方が既知なら計算可能

- t分布 :

$$T = \frac{\bar{X} - \mu_X}{\sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}}} \sim t(n - 1)$$

確率分布の復習 (pp.105 ; クイズ9)

- 正規分布 : $Z = \frac{\bar{X} - \mu_X}{\sqrt{\frac{\sigma_X^2}{n}}}$

母分散 σ_X^2 が既知なら計算可能
- χ^2 分布 : $U = \frac{\sum (X_i - \bar{X})^2}{\sigma_X^2} \sim \chi^2(n - 1)$
- t分布 : $T = \frac{\bar{X} - \mu_X}{\sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}}} \sim t(n - 1)$

確率分布の復習 (pp.105 ; クイズ9)

- 正規分布 : $Z = \frac{\bar{X} - \mu_X}{\sqrt{\frac{\sigma_X^2}{n}}} \sim N(0, 1)$

- χ^2 分布 :

$U =$

母平均 μ_x が既知なら計算可能

- t分布 :

$$T = \frac{\bar{X} - \mu_X}{\sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}}} \sim t(n - 1)$$

母平均の区間推定

区間推定の考え方

- 区間推定
 - 推定量の確率分布における区間を用いて母数を推定
 - ある区間内に母数が含まれることを信頼度で示す
- 推定した区間
 - 信頼係数 $100(1 - \alpha)\%$ の信頼区間
 - 信頼係数 confidence coefficient
 - 信頼区間 confidence interval
 - 信頼係数95%の信頼区間のことを95%信頼区間ともいう
 - 信頼区間は（下限値, 上限値）で表す

- 母平均 μ_X の95%信頼区間
 - ランダムな標本抽出を100回繰り返し行って信頼区間を100回計算するとき区間内に母平均 μ_X を含むものは100回のうち95回程度になるような区間

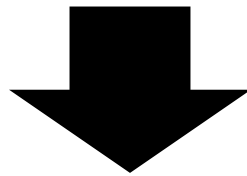
$$\left(\bar{x} - t_{0.025}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}}, \bar{x} + t_{0.025}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}} \right)$$

- 母平均 μ_X の95%信頼区間
 - ランダムな標本抽出を100回繰り返し行って信頼区間を100回計算するとき区間内に母平均 μ_X を含むものは100回のうち95回程度になるような区間

$$\left(\underbrace{\bar{x} - t_{0.025}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma}_X^2}{n}}}_{\text{下限値}}, \underbrace{\bar{x} + t_{0.025}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma}_X^2}{n}}}_{\text{上限値}} \right)$$

信頼区間

$$\left(\bar{x} - t_{0.025}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}}, \bar{x} + t_{0.025}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}} \right)$$



$$\left(\text{標本平均} - t\text{分布のパーセント点} \sqrt{\frac{\text{標本不偏分散}}{\text{標本数}}}, \text{標本平均} + t\text{分布のパーセント点} \sqrt{\frac{\text{標本不偏分散}}{\text{標本数}}} \right)$$

母平均の区間推定に関する計算

pp. 111 例題 9 – 1

例題9-1

ポイントカード所有者
2万人の母集団から
50人を無作為抽出

標本数	50
標本平均	1.98
標本分散	2.6196

母平均の
95%信頼区間を求める

例題9-1

① 標本不偏分散を求める

ポイントカード所有者
2万人の母集団から
50人を無作為抽出

$$\bullet \widehat{\sigma}_X^2 = \frac{n}{n-1} S_x^2 = \frac{50}{49} \times 2.6196$$

– 教科書 pp. 98 定義16

標本数	50
標本平均	1.98
標本分散	2.6196

• 標本不偏分散

$$\widehat{\sigma}_X^2 = 2.6731$$

母平均の
95%信頼区間を求める

例題9-1

② t分布表から t分布の%点を求める

ポイントカード所有者
2万人の母集団から
50人を無作為抽出

標本数	50
標本平均	1.98
標本分散	2.6196

母平均の
95%信頼区間を求める

- 今回は95%信頼区間なので
$$\left(\frac{1-0.95}{2}\right) = \frac{0.05}{2} = 0.025$$
より

2.5%点を求める

- 今回の例では以下を利用
- t分布の2.5%点
$$t_{0.025}(49) = 2.0096$$

例題9-1

③ t分布の%点、
標本不偏分散、
標本数を代入

ポイントカード所有者
2万人の母集団から
50人を無作為抽出

標本数	50
標本平均	1.98
標本分散	2.6196

母平均の
95%信頼区間を求める

$$\bullet t_{\alpha}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}}$$

- 今まで計算した以下を代入
- $t_{\alpha}(n-1) = t_{0.025}(49) = 2.0096$
- $\widehat{\sigma_X^2} = 2.6731$
- $n = 50$

例題9-1

③

t分布の%点、
標本不偏分散、
標本数を代入

ポイントカード所有者
2万人の母集団から
50人を無作為抽出

標本数	50
標本平均	1.98
標本分散	2.6196

母平均の
95%信頼区間を求める

$$\begin{aligned} & \bullet \ t_{\alpha}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma}_X^2}{n}} \\ &= 2.0096 \times \sqrt{\frac{2.6731}{50}} \approx 0.46466 \end{aligned}$$

- 今まで計算した以下を代入
- $t_{\alpha}(n-1) = t_{0.025}(49) = 2.0096$
- $\widehat{\sigma}_X^2 = 2.6731$
- $n = 50$

例題9-1

ポイントカード所有者
2万人の母集団から
50人を無作為抽出

標本数	50
標本平均	1.98
標本分散	2.6196

母平均の
95%信頼区間を求める

④ 標本平均から±して 信頼区間を計算

• 上限値

$$\begin{aligned}\bar{x} + t_{0.025}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}} \\ = 1.98 + 0.46466\end{aligned}$$

• 下限値

$$\begin{aligned}\bar{x} - t_{0.025}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}} \\ = 1.98 - 0.46466\end{aligned}$$

以上より求める信頼区間は
(1.54, 2.44)

第9章のまとめ

- 母平均 μ_X の区間推定
 - 母平均 μ_X を含む統計量に基づいて行う
 - 信頼係数
 - 信頼区間
 - (下限, 上限)
- 95%信頼区間
 - 信頼係数95%の信頼区間を、95%信頼区間ともいう
 - ランダムな標本抽出を100回繰り返し行って信頼区間を100回計算するとき
区間内に母平均 μ_X を含むものは100回中95回程度になる区間

$$\left(\bar{x} - t_{0.025}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}}, \bar{x} + t_{0.025}(n-1) \sqrt{\frac{\widehat{\sigma_X^2}}{n}} \right)$$

- 標本平均 : \bar{x}
- 標本不偏分散 : $\widehat{\sigma_X^2}$
- t分布のパーセント点 : $t_{0.025}(n-1)$